

## 4 調査・研究

### 1 刊行図録

#### 叢書 20 「鏑木清方の随筆『續こしかたの記』を読む その二 —『讀賣新聞』掲載挿絵等所収—」

発行年月日 平成 30 年 2 月 20 日

掲載内容

大正から昭和半ばまでの美術界の様子や、風俗、地誌、演劇界などについて自叙伝のかたちで著された『續こしかたの記』の後半(昭和初期～戦後)を図版と用語で解説。

- ・『續こしかたの記』(後半)抜粋
- ・鏑木清方 昭和期の作品
- ・『續こしかたの記』(後半)関連図版・資料
- ・『讀賣新聞』掲載清方文・挿絵等とあらすじ
- ・河田明久「清方の良心 一昭和戦前期の日本画」
- ・今西彩子「戦時下における清方の画業 一美人画の位相を巡る一試論」
- ・『續こしかたの記』(後半)用語解説
- ・鏑木清方『讀賣新聞』挿絵等目録
- ・『續こしかたの記』(後半)と同時期の美術記事及び鏑木清方作品目録

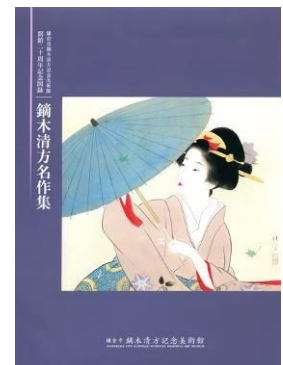


#### 開館二十周年記念図録「鏑木清方名作集」

発行年月日 平成 30 年 3 月 15 日

掲載内容

開館 20 周年を記念し、主な収蔵品と平成 25 年度から平成 29 年度の特別展で展示した当館所蔵以外の清方作品すべてを収録。



#### 叢書 21 「鏑木清方と金鈴社 吉川靈華、結城素明、平福百穂、松岡映丘とともに —『中央美術』・『新浮世絵講義』関係資料所収—」

発行年月日 平成 31 年 2 月 20 日

掲載内容

大正 5 年(1916)に結成され、大正 11 年(1922)まで活動を続けた日本画研究団体金鈴社について、清方をはじめ同人の金鈴社展出品作と同時代の作品を紹介。あわせて、金鈴社と関わりの深い美術雑誌『中央美術』と、金鈴社同人が講師を務めた通信教育『日本画講義』の内、清方が担当した『新浮世絵講義』に関する資料を所収。

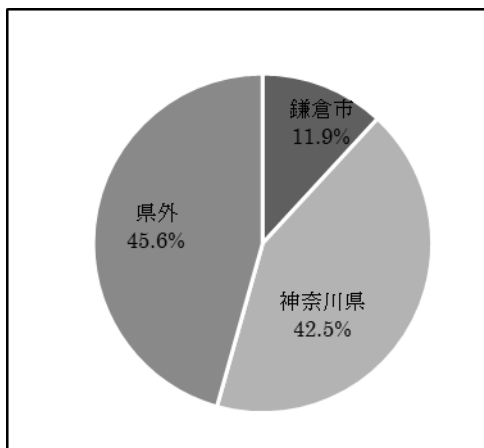
- ・金鈴社に関する清方の記述と記述目録
- ・金鈴社展出品作品及び同時期の作品
- ・『中央美術』・『新浮世絵講義』関係資料
- ・勝山滋「近代日本画壇における結城素明の再評価と金鈴社について」
- ・今西彩子「金鈴社の成立と作画の特徴 一鏑木清方を中心に」
- ・根本章雄「孫から見た忘れぬ思い出」(特別寄稿)
- ・鏑木清方と金鈴社同人 略年譜
- ・篠原聰「鏑木清方と金鈴社をめぐる人々」
- ・『中央美術』掲載鏑木清方・金鈴社関連記事等目録
- ・金鈴社関連事項及び美術記事目録



## 2 アンケート概要

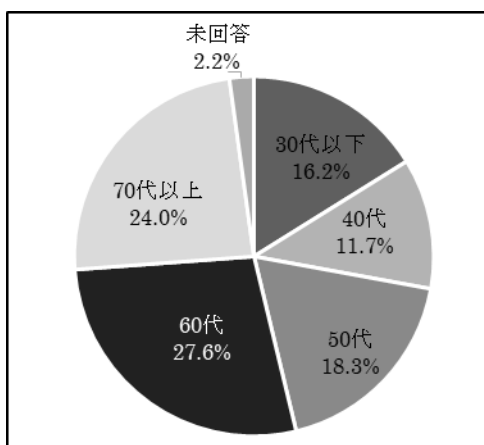
美術館運営の参考として、入館者の利用意向を把握する目的からアンケート調査を実施している。毎年、特別展と企画展の各1回を対象に実施。ここでは、平成29年度30年度のアンケートの結果をまとめる。

### (1) 居住地域



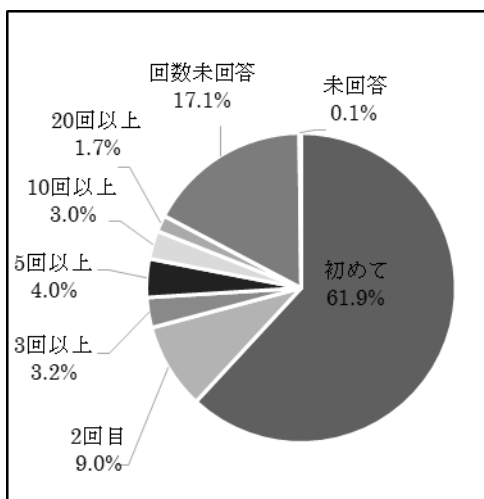
鎌倉市内を含む神奈川県内の居住者で全体の半数以上を占める。県外からの来館者の内訳では、東京都居住者が約22%と最も多く、埼玉県、千葉県の居住者がそれぞれ約10%と続く。1都1道2府36県からの来館があった。

### (2) 年齢



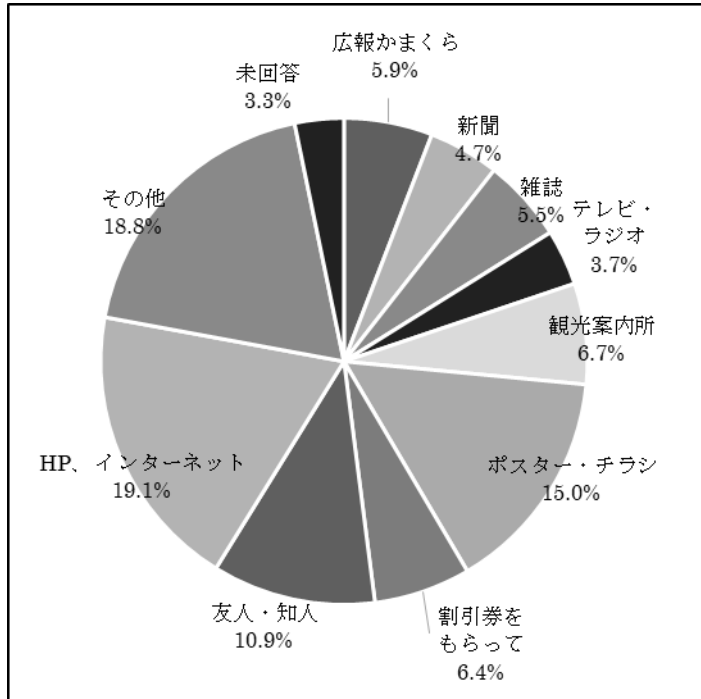
50代～70代で大多数を占める年齢分布は、平成24年～28年度の5年間とほとんど変わっていないが、30代以下は3%ほど増加した。

### (3) 来館回数



初めて来館した人が約6割を占める。複数回来館の回数の分布は未回答が約半数を占めるが、3回以上の来館者の比率は開館時から平成24年～28年度までの5年間とほぼ変わらない。

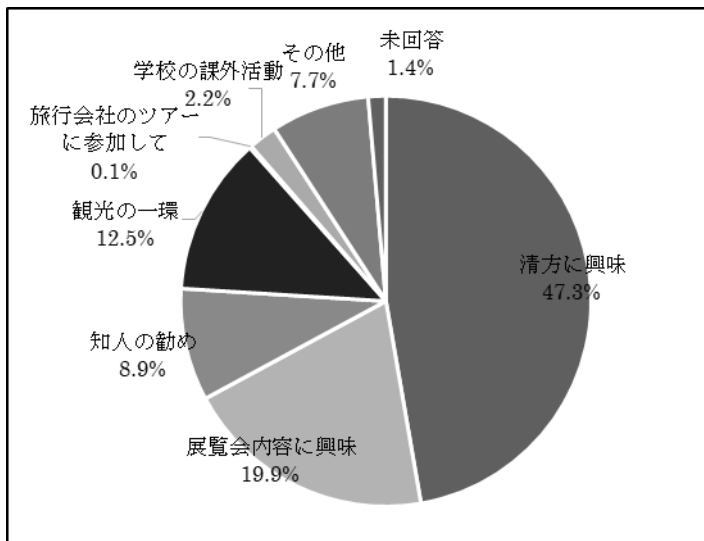
(4) 情報入手元



平成 24～28 年度までの 5 年間の結果と比べ、HP・インターネットからの情報入手の比率が9% 程度増加した。

「その他」の内容：  
他の施設で（他美術館・博物館等）、散策・観光の途中に、ガイドブックで、学校で、以前来たことがある、など。

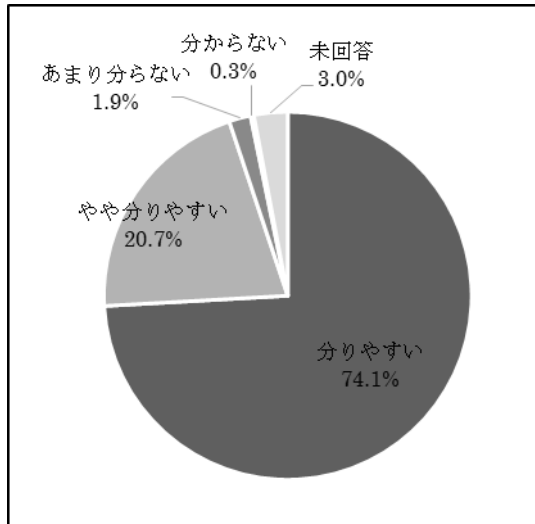
(5) 来館理由



清方に興味を持った来館者が約半数を占めた。展覧会内容に興味を持った来館者と観光の一環で訪れた来館者は、平成 24～28 年の 5 間の結果に比べ 1.2～2.2% 増加した。

「その他」の内容：  
散策・観光の途中で見つけた、イベントに興味があった、あじさいに惹かれて、など。

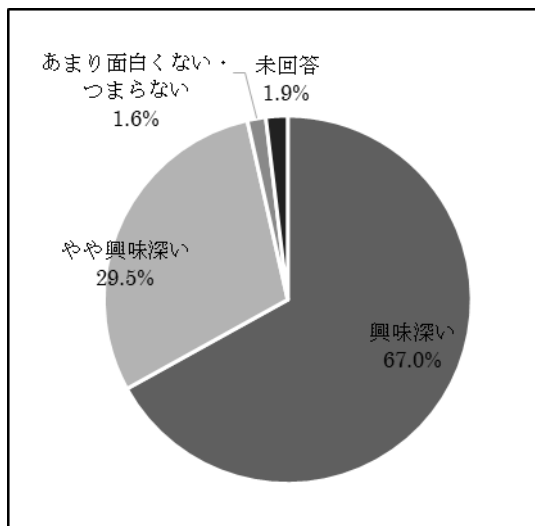
(6) キャプションの内容



分かりやすい、やや分かりやすいが 9 割以上を占めた。

「時代背景が分かりやすい」や「子ども向けの解説が良い」などの意見があった。

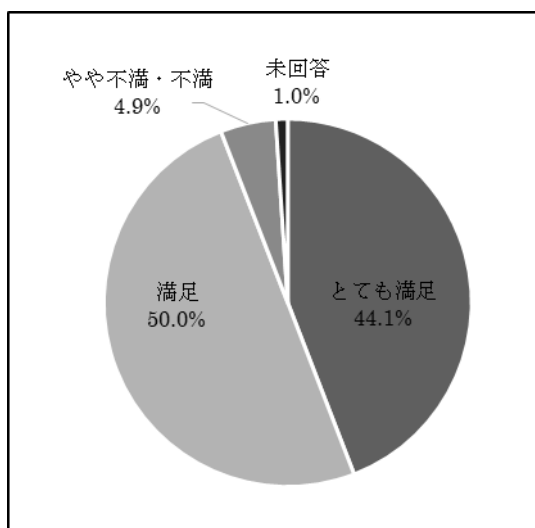
(7) 展覧会評価



興味深い、やや興味深い が 9 割以上を占めた。

特に美人画作品のほか、季節感のある作品やスケッチなどが興味深いとの意見があった。

(8) 満足度



とても満足、満足が 9 割以上を占めた。

展示内容のほか、静かで清潔な館内、学芸員の展示解説などが評価された。

## 5 広報・宣伝

- 電柱広告掲出
- フリー鎌倉観光ガイド広告掲出(平成 H29～30 年度)
- フリー鎌倉英語ガイド広告掲出(H29～30 年度)

この他、ホームページ上での情報提供を随時行い、鎌倉市発行の「広報かまくら」をはじめ新聞や雑誌、観光 情報ポータルサイト等への展示事業及び普及事業についての情報提供を行っている。また、ご協力いただける近隣の店舗・事業所等に、展覧会ごとのポスター・チラシの掲示及び割引券の設置を依頼している。

	H29 年度	H30 年度
新聞等への情報掲載	306	269
来館取材対応	11	15

## 6 共催・連携

「鎌倉小町通り・八幡宮エリア 鎌倉ミュージアムめぐり」

会場:鎌倉市鏑木清方記念美術館、鎌倉市川喜多映画記念館、神奈川県立近代美術館 鎌倉

【スタンプラリー】

期間:平成 29 年 5 月 3 日(日)～平成 25 年 3 月 31 日(日)

【トークイベント】「鎌倉ミュージアムめぐり まち歩きガイド」

日時:平成 30 年 3 月 3 日(土)

会場:鎌倉歴史文化交流館

協力:鎌倉アート&カルチャーMAP

「ブックカーニバル in カマクラ 2017」

会場:鎌倉市鏑木清方記念美術館

日付:平成 29 年 6 月 10 日(土)

主催:ブックカーニバル実行委員会

「鎌倉の紫陽花と美術館を巡ろう」

会場:鎌倉市鏑木清方記念美術館

日時:平成 29 年 6 月 17 日(土)、25 日(日)、7 月 1 日(土)

協力:NPO アートとつながる鎌倉

「江ノ電沿線 PASSPORT」

会場:鏑木清方記念美術館 期間:平成 29 年 7 月 22 日(土)～平成 30 年 3 月 31 日(土)

主催:江ノ島電鉄株式会社

「親子で美術館に行ってみよう！美術館で絵画鑑賞と日本画入門体験！」

会場:鎌倉市鏑木清方記念美術館

日時:平成 29 年 7 月 26 日(水)、8 月 2 日(水)

協力:NPO アートとつながる鎌倉

「鶴の子会林間学校」

会場:鶴岡八幡宮

日付:平成 29 年 8 月 22 日(火)

主催:鶴岡文庫

「鎌倉とアートを楽しもう！」

会場:鎌倉市鏑木清方記念美術館、北鎌倉 葉祥明美術館

期間:平成 29 年 9 月 16 日(土)～12 月 3 日(日)

鎌倉芸術祭参加企画「朗読者 in KAMAKURA 鏡花語り 清方描く 一ふたりの鎌倉物語一」

会場:極楽寺 客殿

期間:平成 29 年 10 月 21 日(土)

主催:朗読者実行委員会

「鎌木清方と山口蓬春」

会場:鎌倉市鎌木清方記念美術館、山口蓬春記念館

【相互割引・ワークシート配布】

期間:平成 29 年 12 月 2 日(土)～平成 30 年 2 月 25 日(日)

【トークイベント】

「清方と蓬春の交流、ゆかりの地 鎌倉・葉山」 日時:平成 30 年 1 月 6 日(土)

「清方と蓬春の交流と共通点」 日時:平成 30 年 2 月 3 日(土)

「着物サービス」

会場:鎌倉市鎌木清方記念美術館

期間:平成 30 年 2 月 1 日(木)～3 月 1 日(木)

主催:鎌倉市観光協会

「第 11 回 Tsurugaoka Intellectual Salon」

会場:鶴岡八幡宮

日付:平成 30 年 3 月 17 日(土)

主催:鶴岡八幡宮

「鎌倉小町通り・八幡宮エリア 鎌倉ミュージアムめぐり」

会場:鎌倉市鎌木清方記念美術館、鎌倉市川喜多映画記念館、神奈川県立近代美術館 鎌倉、鎌倉国宝館、鎌倉歴史文化交流館

【スタンプラリー】

期間:平成 30 年 4 月 7 日(土)～12 月 16 日(日)

【トークイベント】「市制 80 周年記念 1939 年とその時代」

会場:鎌倉歴史文化交流館

日付:平成 31 年 3 月 2 日(土)

「鎌倉の紫陽花と美術館を巡ろう！」

会場:鎌倉市鎌木清方記念美術館

日付:平成 30 年 6 月 16 日(土)、23 日(日)、28 日(木)、30 日(土)

協力:NPO アートとつながる鎌倉

「親子で美術館へ行ってみよう！美術館で絵画鑑賞と日本画入門体験！」

会場:鎌倉市鎌木清方記念美術館

日付:平成 30 年 8 月 1 日(水)

協力:NPO アートとつながる鎌倉

「ミュージアムからミュージアムへ 鎌倉美活ウォーク」

【観覧料相互割引・絵葉書プレゼント】

会場:鎌倉市鎌木清方記念美術館、北鎌倉 葉祥明美術館、鎌倉市川喜多映画記念館、近隣商店街

期間:平成 30 年 10 月 20 日(土)～12 月 9 日(日)

【関連イベント】「ヨガイストラクターと歩く鎌倉美活ウォーク」

会場:鎌倉市鎌木清方記念美術館、北鎌倉 葉祥明美術館、鎌倉市川喜多映画記念館

日付:平成 30 年 11 月 11 日(日)

「日本画の美術館を巡ろう！ 鎌木清方と山口蓬春」

会場:鎌倉市鎌木清方記念美術館、山口蓬春記念館

【相互割引・ワークシート配布】

期間:平成 30 年 12 月 1 日(土)～平成 31 年 2 月 24 日(日)

### 【トークイベント】

「清方と蓬春と五十八」 日時:平成 31 年 1 月 5 日(土)

「大正期の画壇と清方と蓬春」 日時:平成 31 年 1 月 13 日(日)

## 7 企画協力

「没後 45 年 鏑木清方展」

会場:高松市美術館 会期:平成 29 年 9 月 9 日～10 月 15 日

【協力内容】監修、展示、広報、物販

【出品作品】

暮れゆく沼、孤児院、秋宵、教誨、嫁ぐ人、曲亭馬琴、ためさるゝ日(右幅)、早春、水汲、金沢絵日記、襟おしろい、朝涼、築地明石町(下絵)、註文帖、にぎりえ、慶喜恭順、先師の面影、大蘇芳年、朝夕安居、桜もみぢ、朝涼スケッチ(2 点)、写真パネル(鎌倉雪ノ下の自宅庭にて、水野年方に入門した頃、本郷龍岡町時代、文化勲章受章)

【講師派遣】

開会式 会場:高松市美術館 日付:平成 29 年 9 月 9 日

ワークショップ「初めての日本画」 会場:高松市美術館 日付:平成 29 年 10 月 15 日

記念講演会「鏑木清方の美人画」 会場:高松市美術館 日付:平成 29 年 10 月 15 日

### 【文化庁補助金事業】

＜平成 29 年度＞

〔平成 29 年度文化芸術振興費補助金(地域の核となる美術館・歴史博物館支援事業)〕

「鎌倉の文化施設を国際発信する地域活性事業」

【目的】鎌倉地域にある各文化施設の周知を全体的に底上げし、「遺跡・文化財」に関心をもつ観光客の文化施設利用を促進することにより、新たな来館者層の獲得と、地域文化への理解の増進につなげてゆく。国内の観光客だけでなく海外の観光客にも鎌倉固有の地域文化が理解されるよう、現代の観光情報入手ツールに即したかたちで効果的な発信を行う。

【実施内容】

＜Web サイト「学芸員がススめる!! 鎌倉アート&カルチャーMAP(日・英)の製作＞

【内容】北鎌倉～長谷の文化施設を学芸員の視点から紹介する周遊観光 Web サイトと日英版の広報物の製作



＜鏑木清方記念美術館を中心とした外国人利用者のための環境整備事業＞

【内容】当館ホームページのフランス語化及び館内設備の英・仏キャプションの増設

